

ロータリーひと口情報

千田 清 会員

ひと口情報の依頼を受け、新会員の方々にも徐々に理解してくれると思いますが、「釧路北RCの良い体質」について話します。

昨年は、ガバナー輩出による地区大会はじめ、地区行事が色々ありました。その中で他クラブから羨ましがられた事は、ここ一番という時、事務方が色々企画を練って、その通りに我々が動くという事で、やや2年間やってきた評価であります。

「かごに乗る人、担ぐ人、その草鞋をつくる人」の言葉で、担ぎ手が北RCの団結心の現われであり、村井会長の「心をひとつに」のテーマそのものであります。

かごに乗る人の肩には、やたら重いものがのっており、その事を一人ひとりが理解して、ひとつの事を組み立てていく、これが北RCの体質です。



クラブ創立記念によせて

小林貢会員（創立50周年実行委員長）

今日はクラブ創立記念日であります。1958年8月18日に誕生しました。去年50年が経ち、8月位に式典をやりたいと思っていましたけど、大変忙しい年度で御座いまして、PETS、地区協から始まり、財団・米山・会員増強などの各セミナー、10月には地区大会が開催され、足立ガバナーを輩出したクラブとして、このホストを全て引き受けました。皆様のご協力で一年が過ぎた事は、素晴らしい事だと思っております。中嶋会長から去年の地区代表幹事としての話がありましたが、

昨日地区会計の監査を受け、少しは残務整理がありますが、地区事務所も山を越えたものと思っております。今日は創立記念例会のスピーチを、50周年実行委員長の肩書きで依頼されました。

一昨年、アカデミー委員長として、50周年のパワーポイントを石塚さんなどに作って頂いたものに、昨年の足立ガバナーの地区事業、50周年式典・事業を加えて見て頂いて、思い出して、確認して頂きたいものと存じます。

